

杉並区立西田小学校 令和2年度第5回 学校運営協議会記録

- ・日時 令和2年10月26日(月) 16時から17時40分
- ・場所 図書室
- ・出席者 諏訪会長
 - 【委員】鈴木校長、恵羅、渡邊、望月、目黒、中澤、半澤、山内、檜枝(記録)
 - 【事務局】神近副校長(司会)
 - 【欠席】成田職務代行
- ・資料 資料1 令和2年度 第5回学校運営協議会次第
 - 資料2 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(中間まとめ)【概要】
 - 資料3 学校運営協議会資料
 - 資料4 西田体育の日プログラム

1 1、2年生担任との懇談

- ・1、2年担任教員と協議会委員が懇談した。

2 会長挨拶

- ・中央教育審議会初等中等教育分科会が出した「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(中間まとめ)【概要】(資料2)を材料に、現在の教育について解説があった。
- ・前回(9/28)協議した人事について教育委員会に伝えた。受け取ったとの返信があった。

3 校長挨拶

資料3、4を用いて挨拶があった。

①西田体育の日

- ・当日のプログラムは資料4参照。
- ・児童中心に運営するようにして、司会も生徒が行った。
- ・児童が自分たちの運動を自分たちでつくる良い訓練になり、児童が力を発揮するものとなった。
- ・体育の日は「やり切った」感はする。
- ・児童が座席から直接会場に出てくる方式は、時間短縮になるので来年度も利用できるか検討したい。時間短縮ができれば、午前中だけの開催も可能になるかもしれない。このような新しい試みによって、次年度以降のヒントが得られた。
- ・運動会は春に行いたい。運動会がないと新入生が並ぶ練習ができない。

②学年発表会

- ・土曜授業で2学年（1年・4年、2年・3年、5年・6年）ずつ学年発表会を行う。日程は資料3参照。

4 校内の状況

- ・教員の状況。病欠から戻ってきた教員、産休に入る教員がいる。
- ・次年度のPTA役員が本日決まった。今回のように、1回の話し合いで決まることは珍しい。
- ・新型コロナウイルス感染症に関する他校の状況の報告。教員で陽性者が一人出たが、濃厚接触者はいなかった。濃厚接触者を出さないためには、マスク、換気、ディスタンスを守ることが大切。
- ・教育長は、新型コロナウイルス感染症対策をすることができることは実施するという方針。
- ・教育委員会はなるべく休校を避ける方針なので、ガイドラインを守って濃厚接触者を出さないことが大切。例えば、歌はマスクをして歌う、発熱した児童の兄弟・姉妹は休ませるなど。

5 その他

①児童が発熱した場合の対応について質問があり、校長から以下の説明があった。

- ・熱が下がってから登校する。心配ならばPCR検査を受ける。本校でも事例があるが、陰性であった。
- ・児童数が600人で一人の陽性者が出ると約0.2%。確率的には、本校でも陽性者が出て不思議でないが、幸い現時点でゼロ人。
- ・給食時にマスクを外すので、この時に大声で話さないことが大切。
- ・教員は熱を出さないように細心の注意をしている。万一、発熱した場合は休む（PCR検査陰性でも）。その穴は他の教員がサポートする。
- ・区から各校に新型コロナウイルス感染症対策のために予算の配当があったため、加湿器も購入した。

②来年のオリンピック・パラリンピック観戦について

- ・昨年の今頃には観戦の予定は決まっていたが、本年はまだ何も通知がない。

③西田体育の日のビデオを視聴した。

6 事務連絡

- ・次回（11月）学校運営協議会開催予定

11月13日（金）午後4時00分～午後5時30分

以上